

臨時教育研究評議会議事概要（案）

日 時 平成22年12月28日（火）10時30分～11時20分
場 所 事務局大会議室
出席者 中村（議長）、長野、櫻見、櫻井、生田、柴田、中村、前田、矢倉、横山、鹿島、山崎、菅野、加納、瀧本、山田、石田、山本、井関、中西、向、大竹、大久保、松井、井上、福森、尾島、向田、青木、澤田
陪席者 脇坂、古川、濱田、中元、谷内江、長尾、三浦、中島、村本
欠席者 大谷、富田、笠井

1 前回議事確認

第76回教育研究評議会（12月17日開催）

その後、議長から、前回の本会議で説明のあった「医学類編入学試験の合否判定ミス」に関し、この取扱いも含め、入試体制の方針について説明があった。

2 報 告

（1）平成23年度予算について

議長から、[資料1]に基づき、12月27日に開催された国立大学協会政策会議において説明のあった平成23年度政府予算案について報告があった。

その中で政策コンテストに係るパブリックコメント、国立大学フェスタ等に係る協力に対し謝辞が述べられるとともに、大学あるいは本学が「日本復活の砦」、「石川県、金沢市、地域にとってなくてはならない存在となる」ことが期待されているとの認識を全ての教職員が持ち、今後行動する重要性が強調された。

その後、これらの説明を受け、今年度の人事院勧告に基づく人件費の活用方法、今後の教員の配置計画、外部資金獲得時におけるオーバーヘッドのあり方等について質疑応答が行われた。

（2）「金沢大学基金」の受入件数及び金額について

基金事務室長から、[資料2]に基づき、平成22年12月17日現在の「金沢大学基金」の受入件数及び金額について報告があった。その際に今までの協力に対する謝辞と引き続きの協力依頼があった。

◎第77回教育研究評議会 1月21日（金）13時30分から